

洪水からみなさまの暮らしを守る

VOL.7

あさがわけきとく 厚狭川激特だより

はじめに

厚狭川激特だよりは、「厚狭川河川激甚災害対策特別緊急事業」に関する取り組み状況などの情報をお知らせするために発行するものです。

今回は、「鴨橋の架替工事について」、「事業の進捗状況」についてお知らせします。

【整備の目標】 厚狭川および桜川において、河道の掘削及び拡幅、排水ポンプの増設等により、洪水を流下させる能力を向上させ、平成22年7月の豪雨規模の洪水による浸水被害を軽減します。

鴨橋の架替工事について

厚狭川にかかる鴨橋については、今年の11月から撤去し、引き続き架替工事に着手する予定です。現在の鴨橋は、昭和2年に架けられ、御影石の親柱、そしてレトロな雰囲気の街灯、高欄が特徴的で、地域の皆様に親しまれてきました。親柱は、工事中は一旦撤去しますが、新しい鴨橋のシンボルとして再利用し、街灯、高欄も、なるべく今の雰囲気を残せるよう配慮します。

橋の架替工事は約2年間を予定しており、工事期間中はすぐ上流に設置した歩行者専用の仮橋の通行が可能です。（二輪車は押して通行できます。）なお、自動車は仮橋を通行することはできませんので、旧国道2号（県道船木津布田線）を迂回していただくこととなります。

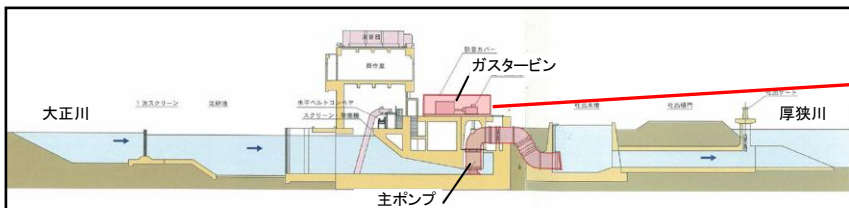
工事期間中は、皆様には大変不自由をおかけしますが、地域の安心・安全を確保するために必要な工事となりますので、ご理解とご協力をお願いします。



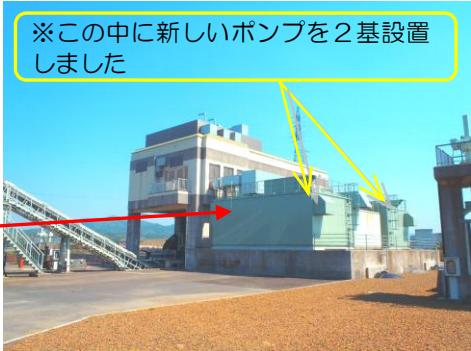
<鴨橋の完成予想図>

事業の進捗状況

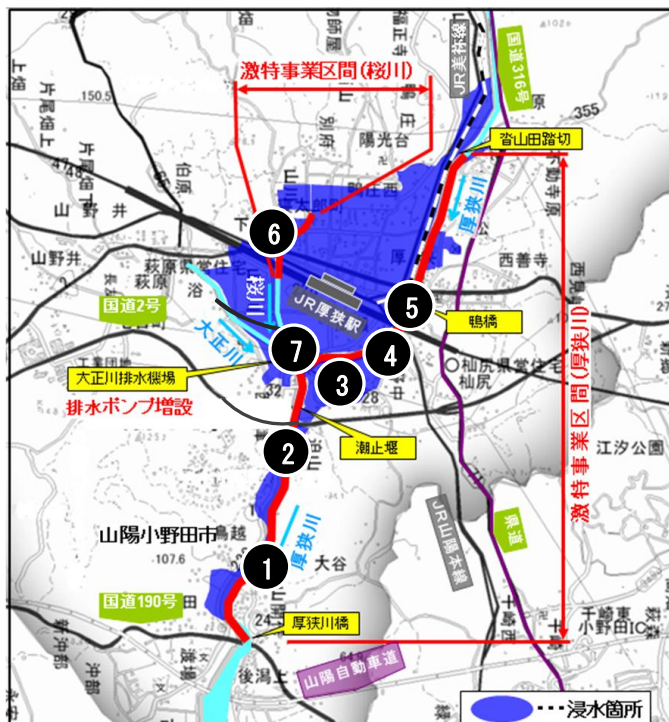
大正川排水機場のポンプ増設工事が完了しました。これにより、排水能力がこれまでの3倍になったことから、大正川および桜川周辺の浸水被害は軽減されるものと思われます。



<大正川排水機場の外観>



- ① 厚狭川下流部では、作業船による川底の掘削工事を進めています。
- ② 国道2号バイパス下流付近では、川底の掘削工事を進めています。
- ③ 東下津～殿町の堤防の嵩上げ工事は完了しました。
- ④ JR下流付近では、川底の掘削工事を進めています。
- ⑤ 鴨橋については、11月から撤去し、引き続き架替工事に着手する予定です。工事期間中は自動車の通行ができなくなりますのでご注意ください。歩行者は仮橋の通行が可能です。
- ⑥ 桜川では、桜川橋(旧国道2号の橋)の架替工事に先立ち、迂回路の工事に着手します。迂回路への交通の切り替えは10月ごろの予定です。
- ⑦ 大正川排水機場では、ポンプ増設工事が完了し、3基のポンプが稼働できる体制が整いました。



※左欄の番号と右図の箇所番号が対応しています。

～ 厚狭川洪水避難地図(洪水ハザードマップ)について ～

昨年配布した「激特だより vol.4」にも掲載しましたが、皆様のご自宅には、右の『厚狭川洪水避難地図』いわゆる洪水ハザードマップが平成21年に市より配布されていると思います。これは、洪水時に浸水が想定される区域や避難場所などの情報が入った地図で、市役所のホームページからご覧になることができます。

平成22年7月の浸水被害を受け、現在、激特事業を進めていますが、今後、いつ、想定を超えるような大規模な洪水が発生するかは分かりません。梅雨時期を迎えるにあたり、今一度、ご家族、ご近所の間で、洪水ハザードマップをご覧になって、避難場所や避難経路を確認し、いざというときの備えをしておくことが重要です。

※「厚狭川洪水避難地図」のご必要な方は市役所にお問い合わせください。



厚狭川および周辺においては、工事に伴う騒音振動や交通規制及び工事用車両の通行等でご迷惑をおかけすると思いますが、細心の注意をはらって施工いたしますので、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

<< お問い合わせはこちらまで >>

山口県宇部土木建築事務所 〒755-0033 宇部市琴芝町 1-1-50
TEL 0836-21-7125 FAX 0836-22-5231

